

平成 25 年 4 月 26 日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の
継続的な収集及び評価への反映等のための取組に基づく報告について（概要）

1. 検討内容

平成 24 年度における国の機関等の報告，学協会等の大会報告・論文，雑誌等の刊行物，海外情報等の公開情報を収集対象として，そのうち原子力施設の耐震安全性に関連する可能性のある情報を選定し，原子力施設への適用範囲・適用条件，耐震安全性評価への反映の要否等の観点から，検討・整理を行いました。

2. 検討結果

収集した情報から，原子力施設の耐震安全性に関連する可能性のある情報として選定した情報を，原子力事業者に共通する情報（以下，「共通情報」という。）及び，各サイト・各地域固有の情報（以下，「個別情報」という。）に分類した後に，原子力施設への適用範囲・適用条件，耐震安全性評価への反映の要否等の観点から，「反映が必要な新知見情報」と「新知見関連情報」に分類した結果は以下のとおりとなりました。

(1) 共通情報

共通情報に関して，原子力事業者間で検討・整理した結果，「反映が必要な新知見情報」はないものと判断しました。また，「新知見関連情報」は 13 件抽出しました。

(2) 個別情報

個別情報に関して検討・整理した結果，「反映が必要な新知見情報」を 2 件，「新知見関連情報」を 13 件抽出しました。

以上